

# プログラム

時 間	<b>総合司会</b> 笠木 伸英 (コンソーシアム副代表)、松井 幹彦 (コンソーシアム幹事)		
13:00~13:05	<b>開会挨拶</b> 池田 駿介 (コンソーシアム代表)		
13:05~13:30	<b>基調講演</b>	岐路に立つ日本ーガラパゴス化からの決別に 向けて	講師:東北大学名誉教授 阿部 博之
<b>理科教育支援における新しい試みー事例紹介</b>			講 師 (敬称略)
13:30~13:50	<b>講演 1.</b>	理科・エネルギー教育の最近の動き	独立行政法人 科学技術振 興機構(JST)理数学習支援 部長 (兼 理科教育支援セ ンター企画室長) 岩渕 晴行
13:50~14:10	<b>講演 2.</b>	電気学会における初等中等教育支援	社団法人 電気学会 「電気理科クラブ」代表 谷口 元
14:10~14:30	<b>講演 3.</b>	STeLA (Science and Technology Leadership Association) の活動紹介	S T e L A (科学技術分野 の国際人材育成学生団体) 学生代表 中根 拓
14:30~14:50	<b>講演 4.</b>	大震災に関連した河川整備基金による子どもたち への支援について	財団法人 河川環境管理財 団研究第1部 部長 藤兼 雅和
14:50~15:10	<b>講演 5.</b>	子どもにやさしい町復興計画	こども環境学会 理事長 仙田 満
15:10~15:20	休 憩		
<b>パネルディスカッション：日本の未来を創る人材育成ー大震災を超えてー</b>			
15:20~16:50	<b>コーディネーター</b> 有信 睦弘 (東京大学監事、コンソーシアム顧問)		
	<b>趣 旨</b>	東日本大震災は科学技術の様々な課題を明示すると共に震災や原子力 発電所の事故からの長期的な復興に向けて科学技術の重要性も益々高ま っている。また、タイの水害はグローバル化した経済の実態を顕在化させ た。一方、少子高齢化が進む日本では調和的成長と復興のためには不断の イノベーションが不可欠である。 将来に向けて、イノベーションを牽引する人材の育成が焦眉の急である ことが益々明らかになっている。様々な立場、観点から将来に向けた人材 育成についての議論を元に、課題の共有と方向性を目指したい。	
	<b>パネリスト</b> (敬称略)	日産自動車株式会社 フェロー	久村 春芳
		東京理科大学科学教育研究科教授	北原 和夫
経済産業省産業技術環境局大学連携推進課産学官連携推進研究官		能見 利彦	
	日本経済団体連合会産業技術本部主幹	吉村 隆	
16:50~17:00	<b>閉会挨拶</b> 松瀬 貢規 (コンソーシアム副代表)		